令和6年度事業報告書

令和6年度事業は、おむつの洗濯及びリースの事業（以下、「ダイアパー事業」という。）における諸問題の調査及び研究等を通して、ダイアパー事業の適正な運営と発展を図ることにより、生活環境の浄化と社会福祉の向上に寄与すべく、ダイアパー事業の衛生基準の適正な確保などに関する事項を重点として事業の推進を図った。

第I 会員に関する事項

1. 会員の異動状況

(令和7年3月31日現在)

区分	5年度末	6年度中		6年度末
		入会	退会	
正会員	78	0	0	78
賛助会員	16	2	0	18
計	94	2	0	96

賛助会員の入会： [6. 6. 1] 株式会社 プライム

[6. 6. 1] ユニバーサルネットワーク株式会社

2. 正会員 支部別・都道府県別 入会状況

(令和年3月31日現在)

支部名	都道府県名	支部名	都道府県名
北海道 (5)	北海道 (5)	近畿 (7)	京都 (1) 大阪 (2) 兵庫 (3) 和歌山 (1)
東北 (11)	青森 (2) 岩手 (1) 宮城 (4) 秋田 (1) 福島 (3)		中国 (12)
関東甲信越 (18)	茨城 (1) 埼玉 (4) 千葉 (1) 東京 (3) 神奈川 (5) 新潟 (3) 長野 (1)	四国 (7)	徳島 (1) 香川 (1) 愛媛 (5)
		九州 (8)	福岡 (3) 佐賀 (1) 宮崎 (1) 鹿児島 (2) 沖縄 (1)
東海北陸 (10)	富山 (2) 静岡 (2) 愛知 (6)	計	78
会員不在県 (14)	山形、栃木、群馬、山梨、岐阜、石川、福井、三重、滋賀、奈良、高知、長崎、熊本、大分		

3. 賛助会員 本社所在地別 入会状況

(令和7年3月31日現在)

地区名	本社所在地県名	地区名	本社所在地県名
関東 (8)	埼玉 (1)、東京 (7)	近畿 (6)	大阪 (5)、京都 (1)
東海 (4)	愛知 (3)、静岡 (1)	計	18

第II 役員に関する事項

1. 定数及び現在数

(令和7年3月31日現在)

区分	定数	現在数	任期
理事	10人以上15人以内	11人	令和6年6月18日～
監事	2人	2人	令和8年6月定時総会日

2. 役員会の構成と現任者氏名 (順不同・敬称略)

(令和7年3月31日現在)

理事長 (支部長兼務)	副理事長 (支部長兼務) (定数2人)	専務理事	常務理事 (支部長兼務) (定数8人)	理事	監事
高江 智和理 (北海道)	佐藤 哲也 (関東甲信越)	(副理事長兼務)	加藤 忍 (東北)	門松 秀樹	唐沢 昌敬 (会計士)
			長谷川 正親 (東海北陸)	(以上正会員)	飯塚 素行 (税理士)
			荒巻 道洋 (近畿)		
			大野 博之 (中国)	武知 教之	
			松尾 隆之 (四国)	宮下 義浩	
			松山 俊博 (九州)	(以上賛助会員)	
1人	1人		6人	3人	2人

※野澤理事より令和6年7月1日付退任、杉本理事より令和6年8月31日付退任の届出があり、それぞれ同日をもって退任した。

第III ダイアパーの衛生確保・品質向上等の推進に関する事項

令和6年度における当振興会事業は、本法人の設立趣旨に沿い定款第3条の目的を達成するため、ダイアパーの衛生面からの洗濯技術・品質向上及び安定提供等に資する事業を中心として次に掲げる各事業の推進を図った。

1. 貸おむつに関する厚生労働省ガイドラインの普及事業

令和6年度事業計画に基づき、会員各社等において生産されている貸おむつの衛生状態を把握確認するための「貸おむつ細菌検査事業」及び「ダイアパー技術研修会（隔年事業）」について、振興会役員も参画した拡大技術調査研究委員会において検討作成した各事業の実施要領等により、次のとおり実施した。

(1) 貸おむつ細菌検査事業の実施

会員各社等において生産されている貸おむつの細菌検査は、令和6年7月25日付け日ダ振発第19号及び令和7年1月20日付け日ダ振発第42号で通知した「令和6年度貸おむつの官能検査及び細菌検査の実施について」の「令和6年度（夏季）・（冬季）おむつの官能検査・細菌検査実施要領」に基づき、検査日を夏季は8月5日（月）～7日（水）、冬季は2月3日（月）～5日（水）と定め、全国一斉に実施した。

また、技術調査研究委員会からの要請に基づき、前年同様、セレウス菌の自主的な追加検査を夏季の細菌検査において実施した。

検査費用は、前年同様、会員が委託する非会員工場分も含め全てを本部で負担した。検査は、（公社）日本食品衛生協会食品衛生研究所に委託して実施した。

なお、非会員へ委託している場合は、当該委託先に対し、本検査への積極的な受検の勧奨を要請するなどして実施した。

○令和6年度の支部別検査状況は、次表のとおりである。

	受検会員数		受検数		初回合格数		再検査数		再検査 不合格数	
	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
北海道	3	3	3	3	3	3	0	0	0	0
東北	9	9	12	12	9	12	3	0	0	0
関東甲信越	12	12	13	13	8	12	5	1	0	0
東海北陸	8	8	8	8	8	8	0	0	0	0
近畿	5	5	5	5	3	5	2	0	0	0
中国	7	7	8	8	2	8	6	0	2	0
四国	6	6	6	6	4	6	2	0	0	0
九州	6	6	7	7	5	7	2	0	0	0
計	56	56	62	62	42	61	20	1	2	0
前年度	58	55	64	62	49	61	15	1	5	0

注1 「受検会員数」と「受検数」の差は、1社複数工場および非会員委託工場である。

注2 再検査の内訳：一般細菌・大腸菌・セレウス菌（セレウス菌の自主検査は夏季のみ実施）

注3 「変色・異臭」のみ該当の会員については、再検査はせず注意喚起を行った。

注4 再検査で不合格の会員は、各自再々検査実施し、合格値となった。

(2) 令和6年度ダイアパー技術研修会の実施（隔年事業）

本事業は拡大技術調査研究員会において検討した下記の本研修会開催要領等に従って、貸おむつに関する衛生知識と洗濯処理技術等の一層の向上を図る目的として、会員各社のダイアパー生産工場責任者等を対象として実施した。

ア 開催日時：令和7年2月19日（水） 10時00分～17時00分

イ 受講者：33名（正会員22社31名、賛助会員1社1名、支部事務局1名）

○ 令和6年度ダイアパー技術研修会開催要領

1. 名称 令和6年度ダイアパー技術研修会
2. 開催目的

ノロウイルスや0-157などの感染による健康被害事例の発生や近年の新型コロナウイルス感染症流行により、社会福祉施設等は感染予防に対する意識が一層高まり、日常的に施設における感染対策の強化が行われています。

また、ダイアパー製品を使用する対象は感染症に対する抵抗力の弱い高齢者、乳幼児、病弱者であり、ダイアパーの生産、供給にかかわる者として、これら感染症に対して危機管理の意識を持つことが特に重要となります。

ダイアパー事業者には、貸おむつの衛生を確保するために、クリーニング業法の規定に基づき営業者が講ずべき措置等に係る事項のほか、いわゆる「貸おむつに関する厚生労働省のガイドライン」によりその達成すべき厳しい基準等が定められ、利用者に対し安全なダイアパー製品の供給を求められています。

そのため、上記の趣旨について、理解と認識を深め、ダイアパー製品に係る衛生水準の維持と、ダイアパー事業の健全な発展に資することを目的とする。

3. 受講対象者 ダイアパー生産工場責任者等
4. 定員 100名
5. 受講料 無料
6. 日時 令和7年2月19日（水） 10時00分～17時00分
7. 会場 ホテルグランドヒル市ヶ谷
住所：東京都新宿区市谷本村町4-1（別添案内図のとおり）
電話：03-3268-0111（代表）
8. 研修内容 別紙（1）「令和6年度ダイアパー技術研修会プログラム」のとおり。
9. 申込締切 令和7年1月17日（金）
10. その他 （1）終了後、修了証書の交付いたします。
（2）昼食を用意いたしております。

令和6年度ダイアパー技術研修会プログラム

(令和7年2月19日(水) ホテルグランドヒル市ヶ谷)

1. 開会挨拶

(10:00~10:10)

(一社) 日本ダイアパー事業振興会 挨拶

副理事長 佐藤 哲也

2. 講義

(10:15~10:45)

①「クリーニング業法の解説」

厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課 主査 藤原 顕弘 氏

(10:50~11:45)

②「クリーニング業法と指定洗濯物の衛生」

技術調査研究委員会委員長 大坂 隆氏

(11:50~13:00)

— 昼食 (食事は用意してあります) —

(13:00~13:45)

①「現代の感染症を知る」

技術調査研究委員会委員 古畑 勝則氏

(13:50~14:30)

④「公衆衛生における病原体との“戦い” — “戦い” から管理へ—」

技術調査研究委員会委員 加地 祥文氏

(14:30~14:45)

— 休憩 (コーヒータイム) —

(14:45~15:30)

⑤「ダイアパー事業と地球環境問題との関わり」

技術調査研究委員会委員 石飛 博之氏

(15:30~16:45)

⑥「連洗機内の衛生管理について —機内の消毒・洗浄の方法・機能システム—」

(一社) 日本産業機械工業会

業務用洗濯機部会 部会会員

専門委員3人(各25分)

3. 閉講式(16:45~17:00)

閉会挨拶・修了証書交付(代表者)

(一社) 日本ダイアパー事業振興会

技術調査研究委員会委員長 大坂 隆

(3) 技術調査研究委員会の運営

技術調査研究委員会は、前年度同様に当振興会の役員も参画した拡大技術調査研究委員会として、会員各社の事業工場の現状などを踏まえながら、ダイアパー事業の衛生基準の確保改善のため事業の推進について検討した。

また、清拭タオル類に関する衛生確保等について令和3年度より検討してきたところである。これまで実施した清拭タオル類の洗濯処理状況等調査及び細菌検査データ調査等を踏まえ、令和6年度では清拭タオルの洗濯施設等に関する自主衛生管理基準について検討し、基準を策定した。

来年度は、この自主衛生管理基準に関する評価手法等について検討を行う予定としている。

○拡大技術調査研究委員会名簿 (敬称略) (令和7年3月31日現在)

区分	氏名	所属及び役職
委員長	大坂 隆	元 東京都衛生局 参事
委員	古畑 勝則	麻布大学 名誉教授
〃	石飛 博之	公益財団法人 給水工事技術振興財団 専務理事
〃	加地 祥文	特定非営利活動法人 食品保健科学情報交流協議会 理事長
〃	高江 智和理	理事長：社会福祉法人 北海道光生舎 理事長
〃	佐藤 哲也	副理事長：株式会社ケー・デー・エス 代表取締役社長
〃	武知 教之	理事：アイナックス稲本株式会社 代表取締役会長
〃	宮下 義浩	理事：株式会社 東京洗染機械製作所 執行役員 営業統括本部長

ア 第1回 拡大技術調査研究委員会

日時：令和6年7月9日（火）10：30～

場所：鉄鋼会館

議題：令和6年度 細菌検査事業（夏季）の実施について
令和6年度 ダイアパー技術研修会の実施について
その他（清拭タオル類の衛生確保に関する検討）

イ 第2回 拡大技術調査研究委員会

日時：令和6年11月28日（木）10：30～

場所：鉄鋼会館

議 題：令和6年度 細菌検査事業（冬季）の実施について
 令和5年度 ダイアパー技術研修会の実施について
 その他（清拭タオル類の衛生確保に関する検討）

ウ 専門委員会の開催

第1回 日 時：令和6年 9月 9日（月）13：30～
 第2回 日 時：令和6年 9月20日（金）10：30～
 第3回 日 時：令和6年10月16日（水）13：30～
 場 所：第1回 鉄鋼会館、第2回及び第3回は zoom によるリモート会議
 議 題：清拭タオル類に関する自主衛生管理基準について

2. 広報誌「ほわいと」の発行

人にも環境にも優しい布おむつの普及拡大と環境の保全対策に資する観点から、「広報誌ほわいと」第55号と第56号発行した。

<配布先> 正会員（顧客分を含む）、賛助会員、厚生労働省、
 都道府県および各自治体の生活衛生・介護保険・老人保健の各主管課、看護師・
 介護福祉士養成施設（専門学校）

第IV その他事業の推進

1. 貸おむつ類の洗濯契約の業務代行実施事業の運営に関する事項

布おむつ類の供給ラインは、汚物を適正に処理し、布おむつ利用者の快適な生活環境を保持する上で、病院や介護施設等にとっては極めて重要な生命線となっている。

このため、布おむつの絶対的供給ライン確保のための業務代行実施事業は、社会公共の観点からも本会に課せられた役割は大きく、引き続き、各支部長との緊密な連携のもとに本制度の適切な運営に当たる。

◎ 業務代行実施依頼契約の更新日は、10月1日とし、一括契約書方式による更新事務の手続きを実施した。

【業務代行実施依頼契約の現況と推移】

支部名	令06.10.1～令07.9.30		対前年度	令05.10.1～令06.9.30		令04.10.1～令05.9.30	
	会員数	契約件数		会員数	契約件数	会員数	契約件数
北海道	5	46	△ 8	5	54	5	63
東 北	11	64	△ 10	12	74	13	80
関東甲信越	18	740	△ 48	18	788	19	769
東海北陸	10	855	△ 61	10	916	10	953
近 畿	7	1,136	△ 34	7	1,170	7	1,765
中 国	12	738	△ 56	12	794	12	795
四 国	7	78	△ 7	7	85	7	87
九 州	8	169	△ 33	8	202	8	247
計	78	3,826	△ 257	79	4,083	81	4,759

2. 令和6年度貸おむつ生産量実態調査実施について

ダイアパー業界における布おむつ類等生産の実態とその経営動向を把握するため、令和6年度に第15回目の調査を正会員及び協力非会員宛てに依頼し、回答集計、分析等を行った。報告書は、令和7年度に作成・印刷し、会員へ送付する予定である。

また、本調査の回答状況は正会員75社に依頼し70社回答、非会員1社依頼し1社回答、合計で71社から回答を得ている。

(前回調査の状況：正会員75社、非会員1社、合計76社から回答)

第V 法人の運営に関する事項

1. 理事会等の開催

(1) 令和6年5月8日(水) 第1回 通常理事会
於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 「芙蓉」

- ① 令和5年度事業報告(案)に関する件
- ② 令和5年度収支決算(案)に関する件
- ③ 令和5年度監査報告に関する件
- ④ 令和6年度定時総会の開催等に関する件
- ⑤ 役員改選に関する件
- ⑥ 永年表彰に関する件
- ⑦ その他

(2) 令和6年6月18日(火) 役員(理事・監事)会議 「総会役員控室」

- ① 定時総会の運営について
- ② その他

(3) 令和6年6月18日(水) 臨時理事会 (定時総会終了後) 「鼓」

- ① 理事長等役員の選任に関する件

(4) 令和7年3月12日(水) 第2回 通常理事会
於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 「ペガサス」

- ① 令和7年度 事業計画(案)に関する件
- ② 令和7年度 収支予算(損益ベース)(案)に関する件
- ③ 令和7年度 第1回理事会・支部長会及び定時総会の開催(案)に関する件
- ④ 理事の退任に関する件
- ⑤ その他(報告等)
 - ・清拭タオル類の自主的衛生管理に関する検討について
 - ・振興会 創立40周年について
 - ・外国人技能実習制度改正の対応について
 - ・その他

2. 定時総会の開催

令和6年6月18日(火) 定時総会

於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 「真珠」

(議題)

- ① 令和5年度 事業報告(案)に関する件
- ② 令和5年度 収支決算(案)に関する件
- ③ 監査報告に関する件
- ④ 令和6年度事業計画・収支予算の報告に関する件
- ⑤ 永年表彰等に関する件
- ⑥ 会員の入退会に関する件
- ⑦ 役員(理事・監事)の選任に関する件

3. 監事会の開催

令和6年4月22日(月) 16:00～ 令和6年度監事監査 於: 振興会共用会議室

監査事項: 令和5年度事業報告及び収支決算(案)

監査実施者: 唐沢公認会計事務所・飯塚税理事務所

4. 諸案件について理事長等役員とのメール等による打合せ

- (1) 令和5年度事業報告及び収支決算案に関する件
- (2) 令和6年度の理事会・総会の日程及び運営等に関する件
- (3) 令和6年度技術調査研究委員会の運営等に関する件
- (4) 令和6年度細菌検査事業及び技術研修会事業に関する件
- (5) 令和7年度事業計画及び収支予算案に関する件
- (6) 役員改選等に関する件
- (7) 外国人技能実習制度改正に伴う対応に関する件
- (8) 日本テキスタイルサプライ協議会に関する件
- (9) その他振興会事務運営等に関する件等

5. 会員名簿の作成について

令和6年度は、役員改選後の役員名簿を含め10月1日現在で会員名簿を作成し送付した。

<配布先> 正会員、賛助会員、各支部、役員、委員、関係団体、
厚生労働省、都道府県および各自治体の生活衛生行政所管課

6. ホームページによる情報提供

一般社団法人へ移行と同時に、本法人のアドレス(URL)を<http://www.jdp.or.jp>とし、電子公告による情報を提供している。

- 令和6年度中の アクセス件数 4,029 件
 - パソコン版 : 2,212 件 (前年度 2,151件)
 - スマートフォン版 : 1,817 件 (前年度 1,513件)

7. その他 日本テキスタイルサプライ協議会（4団体協議会）の運営に関する事項

(1) 日本テキスタイルサプライ協議会について

令和6年度の会長・理事長及び専務理事等協議会は開催されなかった。このため、令和7年度の事業計画・予算、令和6年度の事業報告・決算及び次期会長の選任などについて書面での協議・報告が行われる予定である。

(2) また、外国人技能実習制度改正に伴う対応として、4団体が足並みを揃えて特定技能制度への移行を目指すこととし、制度所管官庁との協議等の参考資料作成のため、4団体共通の「リネンサプライ業のアンケート調査」並びに「清拭タオルに関する生産量等調査」などを行った。

今後も、4団体が新制度で外国人技能実習生の受入れが可能になるよう要望及び資料作成等について対応する予定としている。

令和6年度 リネンサプライ業技能講習会の実施状況等

- ・初級 : 令和6年 6月 (東京、大阪) 受講者数 237名 (12名)
- ・中級 : 令和6年10月 (東京、大阪) " 147名 (13名)
- ・上級 : 令和7年 2月 (東京) " 82名 (1名)

※()は振興会関係受講者数

(参考)

令和7年度 リネンサプライ業技能講習会の日程等 (予定)

- ・初級 : 令和7年 6月 (東京、大阪) ※各会場定員 100名
- ・中級 : 令和7年10月 (東京、大阪) ※各会場定員 100名
- ・上級 : 令和8年 2月 (東京) ※会場定員 70名

8. 本部からの発簡文書等

日付振発・号	年 月 日	文 書 標 題 (件名)	宛 先
1	06. 4. 10	年会費のご請求について	正会員
(事務連絡)	06. 4. 10	定時総会の日程連絡	正会員
(事務連絡)	06. 4. 10	懇親会の日程連絡	賛助会員
2	06. 4. 10	第1回通常理事会の開催について (支部長会)	役員
3	06. 5. 23	広報誌「ほわいと」第55号の送付について	会員・関係先他
4	06. 4. 10	リネンサプライ業技能講習会(初級)の開催について	正会員・賛助会員
(事務連絡)	06. 4. 15	就任承諾書および履歴書について	関東甲信越支部役員
5	06. 5. 10	役員(理事)の就任について(今後の日程連絡と住民票提出のお願い)	新役員
(事務連絡)	06. 5. 10	入会承認通知の連絡	東海北陸支部
6	06. 5. 10	入会の承認通知について	新賛助会員
7	06. 5. 10	理事長表彰のお知らせ	当該会員
8	06. 5. 28	定時総会の開催について (総会資料送付)	役員・支部事務局
9	06. 5. 28	定時総会の開催について (総会資料送付)	正会員
10	06. 5. 28	総会懇親会の開催について (ご案内)	賛助会員
11	06. 5. 15	総会懇親会の開催について (ご案内)	厚労省
12	06. 6. 10	拡大技術調査委員会の開催について (ご案内)	委員
(事務連絡)	06. 6. 21	総会資料送付と新役員選任のご報告について	賛助会員
(事務連絡)	06. 6. 21	永年表彰式の写真送付について	表彰者
(六月吉日)	06. 6. 21	役員就任のご挨拶	会員・関係先他
13	06. 6. 25	年会費のご請求について	賛助会員
14	06. 6. 25	広報誌「ほわいと」広告料の請求について	当該賛助会員
15	06. 6. 25	総会懇親会の会費請求について	当該賛助会員
16	06. 7. 1	支部連絡窓口設置費の請求等について	各支部長
(事務連絡)	06. 7. 1	今後の総会・理事会の日程について	役員
17	06. 7. 22	業務代行実施依頼契約の更新について (お知らせ)	正会員
18	06. 7. 22	業務代行実施依頼契約の更新事務手続きについて	各支部長
19	06. 7. 25	夏季貸おむつの細菌検査の実施について	正会員
20	06. 7. 12	技術調査研究委員会 委員の就任について (承諾書)	委員
21	06. 7. 12	技術調査研究委員会 委員の委嘱について (承諾書)	所属長
22	06. 8. 1	技術調査研究委員会 委員の就任について (承諾書)	新委員
(事務連絡)	06. 8. 1	技術調査研究委員会 専門委員会開催について	委員
23	06. 7. 30	リネンサプライ業技能講習会(中級)の開催について	正会員・賛助会員
24	06. 7. 26	技術調査研究委員会 委員の委嘱について (委嘱状交付)	委員
25	06. 8. 7	技術調査研究委員会 委員の委嘱について (委嘱状交付)	新委員

日付振発・号	年 月 日	文 書 標 題 (件名)	宛 先	
	26	06.9.3	夏季細菌検査の結果通知並びに再検査の実施について	再検査会員
(事務連絡)		06.9.9	個人番号(マイナンバー)提出のお願い	新委員
(事務連絡)		06.9.18	リネンサプライ企業に対する実態調査(外国人実習生)について	常務理事
	27	06.9.20	会員名簿の作成について(お願い)	正会員・賛助会員
	28	06.9.20	おむつ類の業務代行実施承諾書の送付について	正会員
	29	06.9.20	おむつ類の業務代行実施施設確定件数について	支部長
	30	06.9.25	夏季細菌検査・成績書の送付について	合格会員
	31	06.9.27	清拭タオル生産量実態調査の実施について	正会員
	32	06.9.30	貸おむつ生産量実態調査の実施について	正会員
	33	06.9.30	〃 の協力について(お願い)	協力会社
	34	06.10.1	夏季細菌検査・成績書の送付について	再検査合格会員
	35	06.10.1	夏季細菌検査・成績書の送付/再々検査案内	再々検査会員
(事務連絡)		06.10.4	リネンサプライ企業に対する実態調査(外国人実習生)について	正会員
	36	06.10.18	細菌検査の支部別成績書送付について	支部長
	37	06.11.1	広報誌「ほわいと」第56号の送付について	会員・関係先他
	38	06.11.5	「会員名簿」送付について	会員・厚労省他
	39	06.10.25	拡大技術調査委員会の開催について(ご案内)	委員
	40	06.11.11	広報誌「ほわいと」広告料の請求について	賛助会員
	41	06.12.6	リネンサプライ業技能講習会(上級)の開催について	正会員・賛助会員
(事務連絡)		06.12.11	今後の総会・理事会日程について	役員
	42	07.1.20	冬季細菌検査の実施について	正会員
	43	06.12.5	「ダイアパー技術研修会」講師の派遣依頼	厚労省
	44	06.12.5	「ダイアパー技術研修会」講師の派遣依頼	日本産業機械工業会
	45	06.12.17	令和6年度ダイアパー技術研修会の開催について	正会員・賛助会員
	46	06.12.17	令和6年度ダイアパー技術研修会の開催について	支部長
(事務連絡)		06.12.17～	清拭タオル類の自主管理基準に係る自主点検表について	当該理事
(事務連絡)		07.1.20	令和6年度ダイアパー技術研修会(追加案内)	支部長・正賛会員
	47	07.1.24	監事監査の実施について(お願い)	監事
	48	07.2.10	第2回通常理事会の開催について(ご案内)	役員
	49	07.2.28	冬季細菌検査の結果通知並びに再検査の実施について	再検査会員
	50	07.3.25	冬季細菌検査・成績書の送付について	会員
	51	07.3.25	冬季細菌検査・成績書の送付について	支部長